

東久留米市議会
領收証 国民民主党 岩崎ニヤコ 様 No.

金額

¥165281

内訳

但、ハセヤ通信配布料

現金

2024年1月27日 上記正に領収いたしました

小切手

手形

消費税額等(%)

消費税額等(%)

式会社 グルーヴィー

81-0013

京都三鷹市下連雀6-6-71-102

L 0422-26-6324 FAX 0422-26-6342

登録番号



GR1622

岩崎さやこの いわさや通信

2024年1月号

vol.2

発行: 2024年1月31日
編集: 岩崎さやこ



「いわさや通信」では、岩崎さやこの議会報告をお届けします。

9月、12月議会の報告です。不登校特例校設置や不登校児童生徒への支援団体のマップや連絡協議会の創設、中学校における自閉症・情緒障害の特別支援学級の固定制について質問しました。

1 不登校問題について

不登校は、誰にでも起こりうる可能性があると言われています。

不登校とは、具体的にどんな状態？

文部科学省は、「何らかの心理的、情結的、身体的あるいは社会的原因・背景により、登校しないあるいははしたくともできない状況にあるために年間30日以上欠席した者のうち、病気や経済的な理由による者を除いたもの」を「不登校児童生徒」と定義しています。



もし不登校になつたら？ 対策はどうなつてゐる？

現在文科省は不登校特例校という形で、特別な教育課程を編成できる学校を設置していますが、今後これらの学校は「学びの多様化学校」という名称に変わり、規模の小さい分教室型も含めて300校設置される予定です。そして「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策 COCOLO プラン」という対策をもとに、子どものペースを大切にした多様な学びを保障したいとしています。

注1) 平成29年施行の「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」により特例校の整備は自治体の取り組みとしても努力義務に。

COCOLO プランの関連事業予算配分



文科省はこのプランの関連事業に、来年度115億円を概算要求し、20校分の不登校特例校の設置準備支援と、10校分の設置後の運営支援、3600校分の校内教育支援センターの設置、さらに教育支援センターのICT環境の整備やスクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの配置の予算を計上しています(注1)。

先日、八王子市の不登校特例校である高尾山学園を視察しました。



こちらでは、市内の学校から不登校になった子どもたちを受け入れていました。驚くべきことに、高尾山学園に転校してからの児童生徒の登校率は、全生徒の70%、また高校への進学率は97.5%です。一般的に不登校は、学業不振、家庭の問題、健康問題など大きく分けて3つの要因が背景にあるとされています。



八王子市立高尾山学園（不登校特例校）視察
(8月14日)

調布市、流山市の
中学校も
視察しました。



調布市立第七中学校はしうち教室
(不登校特例校分教室) 視察 (8月25日)



流山市立おおくろの森中学校 視察 (10月24日)

開放的な
職員室



タブレット端末から
黒板に個人の意見を反映

もしも、お子さんやお孫さんが学校に行きたくないと言い始めたら・・・？

南久留米市の相談や対応等は、裏面をご覧ください。



東久留米市の不登校児童・生徒の現状と対応策

東久留米市の
不登校児童・生徒数

小学校
91人
全体の1.6%

中学校
174人
全体の6.7%

東久留米市の小学校では、親子や家庭に起因する事案が多く、中学校では、いじめを除く友達関係や進級時の環境の変化に加え、学業の不振に起因する事案が多く見られるそうです。

(令和3年度の調査)

行政から得られる支援 case 1～3

case 1 不登校が見られる場合

それまで登校できていた児童生徒が連続して休むなど、学校でわずかでも変化が見られた場合には、学校は家庭と連携して不登校の未然防止に取り組むとともに、子ども家庭支援センター等の関係機関等と連携して対応する。

case 2 学校へ来ることが難しい場合

1 学習適応教室を利用

随時見学や体験が可能。これまでの「学校復帰ありき」ではなく、「個々の状況に応じた支援・指導」に力を入れている。

現在19名（小学生4名、中学生15名）が常時通室。国語や算数・数学の基礎的学習やプログラミングの学習等。野菜収穫体験、多摩六都科学館での理科学習、スポーツセンターでのボッチャ体験、ソーシャルスキルトレーニングとして簡単なゲームや他愛ないおしゃべりをする時間などがある。今年度は8月31日に「夏のフェスティバル」という縁日的な行事に小・中学生合同で出店。



case 2 登校はできるが教室に入ることが難しい場合

校内の別室（保健室や空き教室）に登校し、個別学習をしたり、タブレット端末を使い教室で行われている授業を閲覧する。別室では、担任や校内の先生、学習パワーアップサポートやボランティアが指導を担当する。



2 フリースクールを利用

現在市内でフリースクールを利用している児童・生徒は15名程度（市内外のフリースクールを利用、公共交通機関を利用して通学）。フリースクールに通う場合は、保護者と在籍学校とが定期的に連絡を取り合い、情報交換を行う。



さらに、フリースクールでの通室状況や学習内容等を確認のうえ、学校長の判断で出席扱いとすることが可能。

東久留米市 子どもたちの居場所

市内には学習や食事等ができる居場所があります。詳細は、各所へお問い合わせください。
※紙面の都合により、今回は一部のみのご紹介となります。その他は、次回の機会にご紹介させていただきます。

| 名称・住所 | 対象・日時・利用料など | 連絡先 | 趣旨・内容 |
|---|---|--|---|
| オニバスの種 事業者：NPO法人オニバスの種 東久留米市前沢2-1-41 コムーネハウス | [月・水・金] 10:00-14:00 1日 500円 (お昼代と会場代として) | 📞 080-6568-3757 (草刈) | 不登校の子どもたちの居場所・フリースペース。大事にしていることは、一緒にお昼ご飯を食べること、たくさんおしゃべりすること、自分で好きなことをして元気に過ごすこと。どじょっここの会（子どもが不登校になって悩む親や支援者が集まって語り合う場所）も月一で開催。（第二土曜開催 14:00-17:00） |
| ひろばカフェ 事業者：演劇ひろば 東久留米市中央町1-18-19 | [月・水・木・金・日] 12:00-18:00 | 📞 042-445-2475 (真喜志) ✉️ yasumasa.makishi@gmail.com | 営業時間内、子ども（中学生まで）は「どうぞチケット」を使うことで無料で食事をすることができます。※「どうぞチケット」は、ひろばcafe独自の寄付システムで、店内にて300円で大人の方にお買い上げ頂き、それを子どもたちに寄付していただくというものです。親子でボードゲームで遊ぶこともできます。 |
| 2024年1月スタート みずべフリースクール 事業者：Co skip 東久留米市本町4-10-25 YOUR BIG FAMILY | [火] 10:00-17:00 小中高生、各回8名程度まで。 1時間まで / 1,000円 2時間以上 / 3,000円 | 📞 090-9833-3267 (長頸) ✉️ coskip.01.office@gmail.com | 小中高生の居場所。観察と気づきの探究型学習。体を動かす「集団遊び」と落合川のフィールドワーク。アナログゲームもあり。1回ごとの参加OK。お昼ご飯、おやつは持参。大人の方からの相談にも対応。 |

2 特別支援学級の固定制について

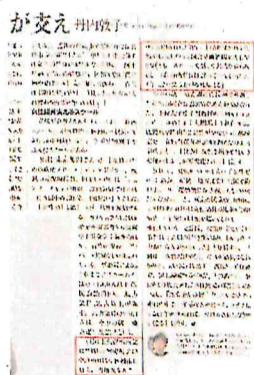
12月議会では、中学校の特別支援学級の固定クラスについて、また不登校児童・生徒への支援団体の連絡協議会創設とマップづくりについて質問しました。

市内小中学校には特別支援教室という、自閉症・情緒障害に関わる生徒への支援がありますが、小学校にのみ、いつも同じメンバーで過ごす固定クラスがあります（南町・神宝）。中学校にも同じ固定クラスが欲しい、というご意見があります。隔離するのが良いのだろうか？という考え方の一方で、固定クラスでないと通えないお子さんもおられます。皆さまはどうしたら良いと感じますか？

INFORMATION

11/5の朝日新聞に載りました。

女性議員を応援するスクールに関する記事の取材に私岩崎が答えています。



ラジオ「面白世界でひと休み」のナビゲーターをしています！

英語と日本語両方でのラジオ番組です。東久留米市在住のケニア人ママ＆日本人ママお二人と計三人でお届けしています。ケニアやタンザニアなどのアフリカの話や、アフリカンミュージックなどの音楽をお届けしています。

くるめら Tokyo 854 第2木曜 夜8時

くるめらは、アプリでもお聴きいただけます

公式アプリダウンロードはこちら→



政策や日々の活動を
発信しています



岩崎さやこ後援会

〒203-0021 東久留米市学園町 1-9-26

TEL 090-9202-1881

E-mail higashikurume@iwasakiyako.com

岩崎さやこプロフィール

1970年東京都生まれ。都立立川高校卒。一橋大学、同大学院卒。博士（アフリカ研究、社会人類学）。日本学術振興会の特別研究員としてアフリカ・タンザニアで2年間調査に従事。慈恵医科大学看護専門学校講師、東京大学大学院学術研究員、東久留米市男女平等推進市民会議市民委員、宿泊介護勤務やPTA代表を経て、現在東久留米市議会議員1期目。第4位当選。4児の母（長男は生まれつきの病気で他界、現在3児）。